学校防災全体計画

安全教育に関する法令等

・教育基本法
・学校教育法
・学校保健安全法及びその他関連法
・岩沼市学校防災推進委員会・岩沼市通学路安全プログラム事業

学習指導要領

岩沼小学校教育目標

共に学び合う、心豊かで心身ともに健康な児童の育成

安全に関する学校の現状

本校は，岩沼市の中心部にあり，海岸からは約6kmの位置にある。津波の浸水想定域には入っていない。本校から南東の方角に1級河川阿武隈川がある。これが氾濫すると本校を含めたほぼ学区内全域で最大3mまで浸水すると想定されている。

防災教育目標（重点）

・「自らの身を守り，乗り切る力」の育成
・「知識を備え，行動する力」の育成
・「地域の安全に貢献する心」の育成
・「安全な社会に立て直す力」の育成
・「安全安心な社会づくりに貢献する心」の育成

各教科

【低学年】
生活科
・公共物，公共施設を安全に気を付けて利用しようとする。
・地域の人々と適切に接したり，安全に生活しようとしたりする。
【中学年】
社会科
・消防署や警察署が地域の火事や事故などの防止に努めていることを知る。
・地域の関係機関は災害に対して様々な備えをしていることを知る。
【高学年】
社会科
・自然災害に対し国や自治体が様々な対策や事業を進めていることを理解する。
理科
・雨によってる川の増水により土地の様子が大きく変化する場合があることを理解する。

道徳

・自分だけでなく周囲の人々の安全にも気をつけようとする判断力を育てる。
・身近な集団の中で自分の役割を自覚し，主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。

学校防災推進の重点（視点）等

防災教育 防災学習 防災指導	○教育活動全体（行事・各教科・特別活動等）を通じた防災教育の推進
	○災害発生時に活用できる生活能力の習得
	○避難訓練（地震・洪水）の実施
	○防災教育の指導方法・内容の工夫および改善
防災管理	○避難場所の設定（第1，第2）
	○危険箇所の確認
	○防災計画及び避難所運営マニュアルの作成
	○避難経路の点検
	○日常の災害に対する施設・設備の安全点検
組織活動	○教職員の役割の明確化
	○家庭や地域及び関係機関との連携
	○教職員の防災対応能力や応急処置能力の向上
	○心のケア対応能力の充実

特別活動

学級活動	・日常の生活や学習への適応及び健康安全 ・心身ともに健康で安全な生活態度の形成
学校行事	・心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め，安全な行動や規律ある集団行動の体得，運動に親しむ態度の育成，責任感や連帯感の涵養，体力の向上などに資するような活動を行うこと。

各学年部の防災教育目標

低学年	中学年	高学年
・具体的な体験を通して，安全に関する知識を理解し，自分自身で身を守ろうとする態度を養う。	・体験を通して，安全に関する知識を理解し，自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。	・安全に関する知識を活用し，学校生活や日常生活の中で判断し，行動できるようにする。